1999年11月15日　第三種郵便物認可・ナルク（NALC）177号付録

湖風（うみかぜ）

NALCびわこ彦根・広報誌
第74号・平成25年2月10日
彦根市新海浜2丁目12-16(瀬戸川政美方)
電話&FAX０７４９・４３・４０６０
編集・発行責任者・小林　博

心のケアの心得

心のケアをするためには、相手が心を開いて話をしてくれないと、その役割が果たせません。その為には相手の本音を聞き出すための工夫が必要になります。

１．まず、相手を好きになることです。人と会話をするためには、自分が相手を好きになることが求められます。誰しもそうですが、自分に好感をもって接してくれる人が好きで、自分のことを嫌いだと思っている人には心を開いて話してくれません。

２．次に、相手を知ることです。自分のことを知らない人間に、心を許して話す人はいません。相手を知るためには、相手を正確に把握し、他の情報にも目を通すべきです。この人は、大して何も知らないのだと思われれば、本音を話してはくれません。

３．また、相手を褒めることです。相手の本音を聞きだすためには、相手を批判することは絶対に避けるべきです。相手は、自分の問題点を痛感しており、利害関係者からは問題点ばかり聞かされて「ウンザリ」しています。相手の魅力的な点を分析し、褒めることから始めるべきです。魅力的な点をもっと生かすべきだと褒めれば、心を開いてくれ、会話がスムースに進み、信頼関係が生まれることになります。

４．最後に、聞き上手いなることです。相手に「こいつは信用できる」と思われるためには、相手の話を良く聞くことです。いわゆる、本音を聞き出すためには、聞き上手であることが必要で。この聞き上手になるためには、「ひたすら聞いています、共感しています」と深く頷きながら聞く態度を示すことです。

（安田）

びわ湖彦根広報板

〔１月の活動記録〕

時間外預託点数　０点　（０人）
奉仕活動点数　５点　（５人）

〔運営委員会「月例会」〕

◉実施　２月５日（火）午後１時～
◉予定　３月５日（火）正午１２時～
　食事会と月例会

〔１月度の経過報告 〕

◉サロンの開催実績
　陶芸２回　手芸０回　パソコン０回
　おしゃべり４回　読書１名５冊
　ちびっこサロン２１組４８名　卓球４回
◉助け合い０件
◉福祉調査センターの活動「外部評価調査」
　実施　１月１件
　予定　２月２件

〔会員動向〕

◉「退会者」
　寺倉和子　木下政信　木村美智子
　山崎正信　山崎百合さんの５名です。
　現在の会員数　４０所帯　５９名

〔連絡事項〕

◉２月６日（水）午前11時から彦根市介護福祉課職員１名と包括支援センター（鈴の家）から２名が来所し、ナルクからは６名が参加しました。
　おしやべりサロンやチビッコ広場などの現状を説明し、懇談をおこないました。